



やまなし

第82号 2013年3月13日（年3回発行）

もくじ

1p	生涯教育部の対応について	9p	施設紹介
3p	新年会	11p	理事会だより
5p	身障だより	13p	各種申請書変更のお知らせ・広告
7p	精神科だより		編集後記

生涯教育制度改定に伴う山梨県作業療法士会 生涯教育部の対応について

山梨県作業療法士会 生涯教育部

皆さんご存じの通り、日本作業療法士協会より生涯教育制度の改定について案内がありました。既に、日本作業療法士協会誌（JAOT2012 12 No9）、日本作業療法士協会ホームページ等で、改定の概要（解説）が紹介されています。それを受け、山梨県作業療法士会 生涯教育部での対応をご連絡いたします。

生涯教育制度改定2013（主要な項目）

1.基礎研修制度の改定

1)現職者共通・選択研修の改定

(1)現職者共通研修の変更

- ①各テーマの研修シラバス見直し
- ②テーマ名の一部変更
- ③「10.事例報告」の機会の拡大
- ④現職者共通研修の基礎ポイント付与
- ⑤「生活行為向上マネジメント」を紹介
- ⑥「臨床実習指導者研修システム：初級」の導入

(2)現職者選択研修の変更

- ①ガイドラインを研修シラバスに変更し、内容について刷新
- ②「生活行為向上マネジメント」の内容を追加

2)基礎研修制度全般の改定

(1)基礎ポイント直近5年の期限廃止

2.認定作業療法士制度の改定

1)資格認定審査の変更と試験の導入

- 2) 更新審査の変更
- 3) 資格再認定審査の導入
- 3. 専門作業療法士制度の改定
 - 1) 資格認定審査の導入
 - 2) 読替えによる専門作業療法士取得の変更
 - 3) 更新審査(更新要件)の導入

山梨県作業療法士会 生涯教育部の対応

1. 現職者共通研修修了者への基礎ポイント(20 ポイント)付与について

以下の3つの方法にて対応する。

- ① 現職者共通研修の開催会場にて対応。
- ② 山梨県作業療法学会の開催時に生涯教育部ブースにて対応。
- ③ 返信用封筒(切手を添付)を同封の上、郵送にて対応。

※送付する封筒は、「基礎ポイント付与申請」と朱書きし、下記へ生涯教育手帳を送付して下さい。

(送付先)

〒400-0851

山梨県甲府市住吉 4-10-32

住吉病院 アルコールセンター

金丸聡志 宛

2. 「10.事例報告」の機会の拡大について

現在、現職者共通研修「事例報告」と認めているのは以下の4つである。

① 現職者共通研修「事例報告」

② 日本作業療法学会

③ 山梨県作業療法学会

(②③はシングルケースに限る)

④ 事例報告登録制度

2013 年度より、山梨県作業療法士会としては、S I G (他団体の学術集会等における事例発表も含む)において事例報告した場合を以下の条件で認めていく。

○ 日本作業療法士協会の S I G に登録されていること (協会ホームページにて確認して下さい)。

○ シングルケースの発表であること。

○ 発表を証明できる確認が取れること。

3. 問い合わせ先

何かご不明な点が、ありましたら下記までお問い合わせください。

市立甲府病院 リハビリテーション室 有泉宏紀

TEL : 055-244-1111

新年会について

地方独立行政法人 山梨県立病院機構
山梨県立北病院 小林 真理

福利厚生部では、春の新人歓迎会と冬の新年会の二つを企画・運営し、会員のみなさまの親睦を図っております。今回は、新年会の様子について紹介させていただきたいと思います。

今年度の新年会は、1月23日（水）ホテルクラウンパレス甲府にて、開催されました。この時期はインフルエンザや雪の影響に左右されるため、当日まで心配でしたが、無事に開催することができ、嬉しく思います。ありがたいことに、参加者数が年々増えており、今回の新年会は20施設141名の先生方にご参加いただくことができました。

多忙な勤務や遠方からの先生方も多い中、受付時間前から到着されている先生方も多く、開宴5分前にはほとんどの先生方が着席されているという集まりのよさに、福利厚生部一同緊張が走ったのは、言うまでもありません。

開宴にあたり、まず初めに山梨リハビリテーション病院の山本伸一会長より、ご挨拶いただきました。スライドにて、2014年横浜で開催されるWFOTについての紹介もあり、参加や発表を・・・！という呼びかけがありました。そして、甲府城南病院の三瀬事務局長より、乾杯のご発声をいただき、新年会がスタートされました。

少しずつお腹が満たされますと、若い先生方がビール瓶を持ち、挨拶回りに会場内を動き、多くの先生方と交流を図る様子が窺えます。毎回のことですが、まさに親睦を図る場であることを実感する瞬間でもあります。



会も半分ほどを過ぎたところで、今回は福利厚生部にてビンゴゲームを企画しました。少ない予算の中で、ディズニーチケットを目玉に、クオカードやうまい棒30本などの商品を用意させていただきました。県士会オリジナルのクールスカーフをもらった先生方も多くいらっしゃいましたが、喜んでいただけましたでしょうか。

そして、ゲーム後も多くの先生方が交流されていましたが、閉宴の時間となり、石和温泉病院の廣田真由美副会長より、終わりの挨拶をいただきました。毎度司会の不手際があり、みなさまをひやひやさせていることをお詫びいたします。そして、恒例の1本締めは、今回は城南病院の前田昂

輝福利厚生部員により行われ、ほっこりするエピソードとともに幕を閉じました。無事に閉会できましたことを感謝いたします。

今回は新年会の様子を・・・ということでしたが、少しでも様子が伝わりましたでしょうか。今回参加できなかった方、まだ参加されたことがない方は、次回お会いできることを楽しみにしております。

最後に、福利厚生部では、年に2回、県内の多くの先生方が集まり、親睦を図る場として、少しでもよい時間を過ごしていただけるように、場所や予算、ゲームの企画などなど色々な案を出しながら、協力して運営しております。また、保険の充実など、安心して県士会活動を行えるようなサポートも行っております。現在は三瀬事務局長のもと、9名の部員がおりますが、部員も募集しておりますので、企画・運営に携わりたい方は、ぜひぜひ連絡をお待ちしております。今後ともよろしくお願いします。



身障だより

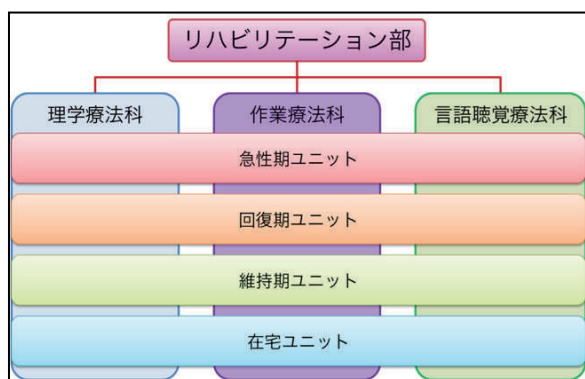


甲府城南病院 高坂 光彰

甲府城南病院 作業療法科

甲府城南病院は、急性期の心臓・脳疾患治療を中心とした一般病床74床、回復期リハビリテーション病床50床、慢性期の医療療養病床174床の合計298床を有する病院です。当院の最大の特徴は、急性期医療から、回復期リハビリテーション病棟、療養病床、デイケア・訪問リハビリテーション・〈介護予防〉通所リハビリテーションおよび予防医学まで、幅広く一貫した流れをもって地域医療を行っています。当院の基本理念である『熱意・信頼・可能性の追求』を基に、日々臨床に取り組んでいます。

リハビリテーション部は、理学療法科・作業療法科・言語聴覚療法科の科体制となっており、作業療法士は33名で構成されています。そのため、各ユニットに作業療法士は分かれ、各ユニットの特色を踏まえ患者さん一人一人の生活に合わせ、ADLや上肢機能の回復や精神面に対するフォローなど患者様を取り巻く環境などに配慮を行い、関わっています。また作業療法科では、グループ勉強会や外部講師を招き積極的にスタッフ間にて患者様に還元できるよう勉学に勤しんでいます。



リハビリテーション体制



作業療法科スタッフ

急性期ユニット

急性期ユニットは、脳神経外科と外科の混合病棟（36床）と循環内科の病棟（38床）を対象にリハビリを実施しています。発症当日、または数日以内に早期回復、早期離床を図ると共に、早期に多職種と合同回診やカンファレンスを行い、情報交換や治療方針の統一を徹底し、患者様の今後の生活を見据えた効率の良いリハビリが提供できるように努めています。また急性期後も継続的なリハビリが必要となった場合には、回復期ユニットへの申し送りを行い、患者様に一貫したリハビリが提供できるように努めています。



回復期ユニット



回復期ユニットは、回復期病棟が50床あり大半の患者様が中枢神経系疾患の患者様です。急性期ユニットから引き続きリハビリを行う患者様と、他の病院からの転院の両方の患者様に対し、回復期病棟でリハビリを行っています。また多職種と連携を取りながら、自宅復帰、職場復帰など

を目標にチーム全体でリハビリを行っています。

回復期での作業療法士の特徴としては、多角的な視点を持ち、徒手的な治療介入に限らず、福祉用具や車椅子シーティングなどを活用していき、患者様の能動的な活動や主体性を引き出していく関わりを大切にし、その中で患者様の生活の再建を目指しています。そして、障害を持ったなかでも、様々な作業活動を通して患者様の生活が豊かであり、その人らしい生活を送れるようにスタッフ一人一人が考え、作業療法を実施できるように努力しています。また甲府城南病院には、在宅ユニット、維持期ユニットがあるため、情報を共有しながら、回復期以降の患者様のフォローも行いやすくなっています。

維持期ユニット

維持期ユニットでは、主に重度脳血管障害を呈し、長期療養を希望されている方を対象に、患者様が少しでも主体的な生活が送れることを目標として訓練を実施しています。訓練頻度に制限がある為、患者様を中心に、御家族や医師・看護師・介護職員等との情報交換を密に行うことで、身体機能面への介入と共に福祉機器の選定といった環境面等への取り組みを行っています。



在宅期ユニット



在宅ユニットでは、通所・訪問リハビリテーションでの利用者様は、主に脳血管障害を呈する方が多く、要介護・要支援の方々が少しでも安心して在宅生活が送れるように個別訓練を実施しています。通所リハビリテーションでは、より日常生活動作へと繋がり易いように送迎にも同行し、屋外での移動や玄関の出入り等の評価も行っています。

このように当院では、急性期から在宅・療養へと一貫した作業療法士の関わりが行えています。各作業療法士は、その期の特徴を踏まえながら患者様一人一人に合わせた関わりに勤しみ取り組んでいます。

精神科だより

<誰が主役？>

公益財団法人 住吉偕成会 住吉病院
作業療法室 渡辺 智史

入院しているからできない・・・どうせできっこないよ・・・と諦めがちな雰囲気が周囲や当事者によく聴かれますが、「チャレンジは決して悪いことではない！元気になる！」をテーマに当院の作業療法は展開しています。

冷蔵庫に残った食材を工夫して料理する、Telで値段を調べては予算内でカラオケに行く、畑で採れた作物を売ってお金を稼ぐ、人生で初めてインスタントラーメンを作る etc・・・生き生きと取り組む姿に力強いエネルギーと秘めた可能性！毎日が驚きの連続です。その人の新しい一面に出会い、逆に私が元気を貰っています。

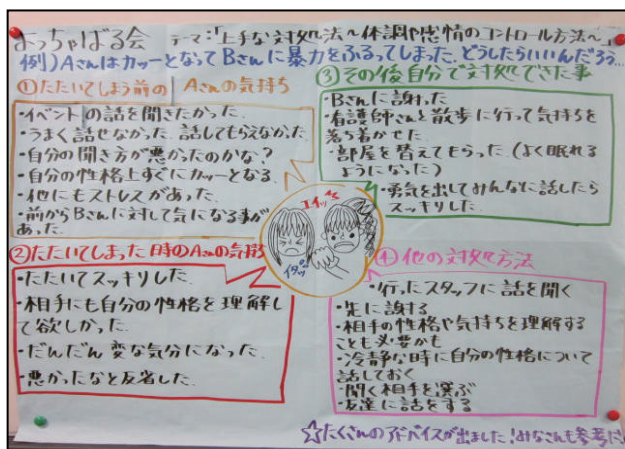
そんな日々を過ごす中、私は心理教育の「よっちゃばる会」、特殊疾患病棟を担当させて頂いて2年が経ちました。急激に変化する時代と同時に、確実に年を重ねながら衰えていく身体・・・何を思うのか？私には何ができるのだろうか？趣向を凝らすもはっきりとした答えはできません。むしろ未だに分からない事の方が多く、悩んでばかりの毎日です。この機会に日頃の反省を踏まえながら、臨床を通して感じた事を素直な気持ちで綴りたいと思います。

「病気があるから恋愛はしてはいけないと思ってました」「先生の機嫌が悪そうな時は薬について訴えにくいです」「ほんとはグループホームじゃなくて故郷に帰りたい」とグループの成熟と共に語られた本音。『そうそう、私も思ってた。どうしたらいいだろう？』と同調して一緒に悩むメンバー。そんな中でも前向きに意見を出し合いながら、解決を図ろうとする姿に逞しさを感じました。しかし、それ以上に当たり前の生活を見過ごしていた自分自身が情けなく、そして漠然とした寂しさを感じました。当たり前の生活が当たり前のようにできない。医療者が今後の生活を決めつけているような・・・病院という病いに対して元気を提供する場にも関わらず、なぜか当事者の遠慮を感じます。どうしてだろう？とても違和感を感じています。べつに医療者は神様じゃないのに、なぜそんなにペコペコと頭を下げるの？なぜ年下の医療者にビクビクしているの？病いによる生きづらさよりも、目に見えない壁の存在を意識してしまいます。魅せようと、魅せつけようとする態度、善意だと思い込んでいる説得や押し付け。そんな医療者のパフォーマンスは知らぬ間にその人の「当たり前」を奪っている可能性があると思います。一人の人間、一人の生活者だという視点の欠如は、時に「主役はだれか？」曇らせている気がします。

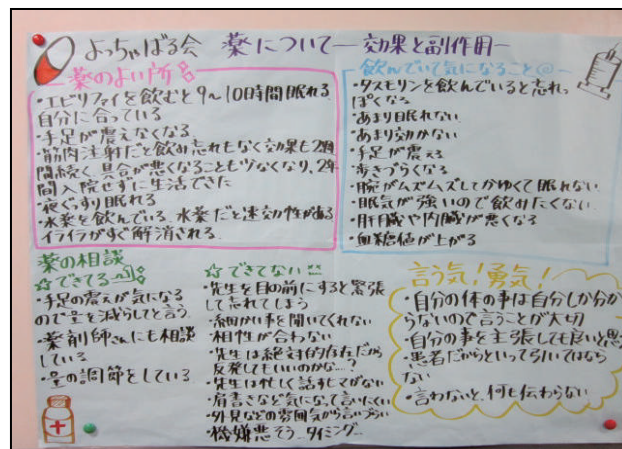
OTとして何ができるのだろうか？私は、病による生活のしづらさを抱え、人より多くの荷物を背負い込んで生きている苦勞を認めてあげる事から始まり、できる事できた事にスポットライトを照らす関わりが回復に繋がると思います。認められない、求められない歴史がある方たちだからこそ、人より負い目を感じやすい方たちだからこそ私たちがアンテナを張り続けていき、「気兼ねなくチャレンジできる支援」と関係職種や家族へ「できるはずの事を奪わない支援」を伝え、共有していくことがOTとして大切な役割だと思います。

＜よっちゃばる会の紹介～2012年～＞

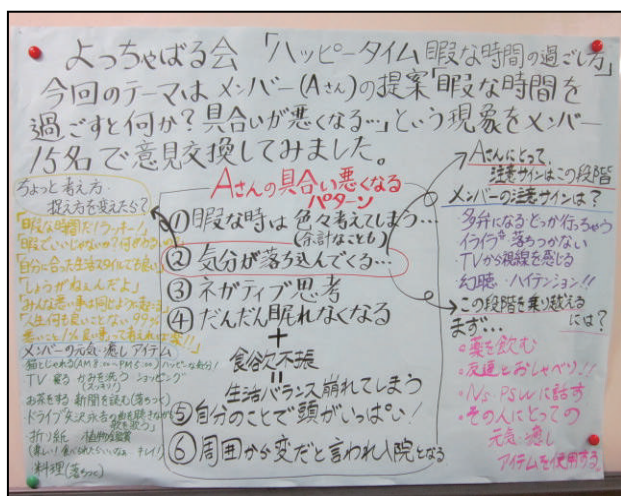
日々、病気や悩みについてメンバー同士で知恵を出し合いながら解決しようとチャレンジしています。ピアの力！スタッフが勉強になることもあります。



勇気を持って悩みを打ち明けた A さん。自己分析の中で気持ちを確認しながら、メンバーからは対処できた事を評価されました。「言えてスッキリした」と嬉しそうでした。

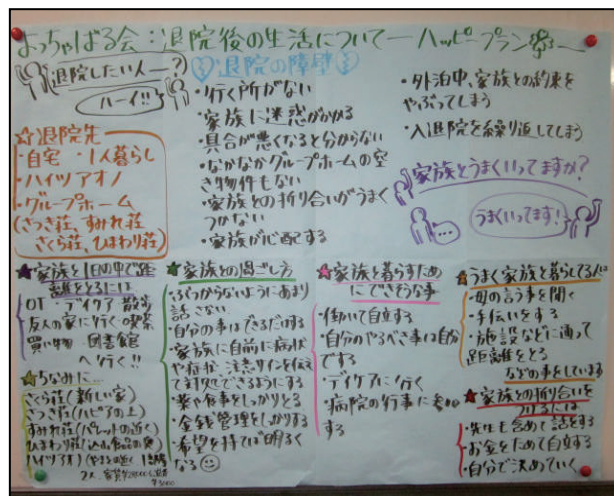


薬について「主治医の前ではなかなか主張しづらい」という意見が多かったです。しかし、Bさんは「自分の体は自分しか知らない。患者だからといって引いてはいけな」と主張。力強いです。



「暇な時間を長時間過ごすことで調子を崩してしまう」とユニークなテーマを掲げた C さん。

再発パターンを振り返りながら、注意サインの確認と危機を乗り越える方法をメンバーで考えました。



退院後の生活について・・・「グループホームの空きがない」「家族と折り合いが悪い」など大きな壁を感じる意見が多数でした。

納得のいく生活を送るにはどんな工夫が必要でしょうか？

＜宣伝＞

作業療法室でブログを始めました。世の中に日々の活動を発信できたらと思います。時間があれば、「今日もやるじゃん」で検索してください。

URL→<http://otsumiyoshi.blog.fc2.com/>

施設紹介

韮崎市立病院

リハビリテーション科 友野 奈美

病院概要

当院は、昭和23年に峡北地域の中核病院として開設。『地域に愛され信頼される病院をつくろう』を病院理念として、患者さまに関わらせて頂いています。作業療法部門は、平成21年7月より開設し、早くも3年が経過しようとしています。

病床数は、一般141床・療養34床（うち医療保険16床・介護保険16床）計175床です。

診療科は、内科・小児科・外科・整形外科（リウマチ外来・スポーツ外来）・ペイン外来・泌尿器科・眼科があります。

リハビリの対象疾患は、脳血管障害（廃用症候群含む）、整形外科疾患（骨折・腱板断裂・手の外科・小児の骨折など）、呼吸器疾患などの急性期から維持期まで幅広く関わっています。

当院の特徴

当院では、整形外科医が4名（うちリウマチ外来 非常勤1名）在籍しているため、整形外科疾患の患者さまとの関わりが多いです。（四月より常勤医師が2名になります。）

OTの分野では、特に肩関節を専門とする医師が在籍していることもあり、県内の広域からの患者さまも多く受診されています。また、スポーツ外来も行っているため、スポーツをしている学生さんとの関わりもあります。

脳血管疾患においては、医師1名ということもあり、入院を中心に行っています。また、病状により他院へリハビリ目的での転院するケースも少なくないです。



リハビリスタッフは、PT4人・OT1人の計5人の若いスタッフが在籍しています。

リハビリ室内は、PT室とOT室の境がなく大きな一部屋で行っています。そのため、お互いの治療場面を見ることができ患者さまについての意見交換がしやすくなっています。また、スタッフや患者さまとの間で、笑いのあるアットホームな雰囲気で行われているため、患者さま同士でも自然と励まし合うなど、活動意欲を引き

出してくれる良い環境となっています。

PT・OT共に、入院・外来リハビリを行っています。外来は、整形外科の患者さまを中心に行っています。

今までのかかわりの中で

作業療法室を立ち上げて3年が経ちます。初めは、部屋の確保や道具を揃えるといった設備の部分の準備など、何をしたらいいのかわからないことだらけでした。また、「本当にこの機材を購入していいのか？もっと使いやすいものがあるのではないか？」など迷い悩む日々でした。しかし、他院の諸先輩方からご指導やアドバイスをしていただき、準備ができ現在治療ができています。

また、今までは脳血管疾患の患者さまとの関わりが多かったのですが、当院に来てからは、腱板断裂など整形外科の患者さまが多いため、一から勉強を行ってきました。今は、医師と看護サイドと共にクリニカルパスを作成し、治療場面だけでなく生活動作に結び付けられるような指導を行っています。まだまだ勉強不足ですが、これからも患者さまの生活を見据え、生活の中で活かされるリハビリが提供できる作業療法士を目指してがんばっていきたいと思っています。



理事会便り

一般社団法人 山梨県作業療法士会

2012年度 第8回 理事会議事録

日 時：平成24年10月17日(水)

会 場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、古屋、三瀬、佐藤、長坂、松田、
青木、有泉、工藤、関谷、磯野、白木原、川
崎；14名

1.副会長(広田・古屋)

- 1)山梨県PT・OT・ST 士会(以下三士会)合同意見交換会に会長・副会長・事務局長が参加。次回平成25年1月に実施予定。
- 2)山梨県訪問リハビリテーション協議会が設立。事務局運営については今年がPT、来年OT、再来年STで進める予定。
- 3)平成24年10月21日、都道府県作業療法士協議会関東甲信越部会士部会議に参加(広田副会長)

2.事務局(三瀬)

- 1)日本介護福祉士会より第19回全国大会後援名義依頼を受託、承認した。
- 2)日本作業療法士協会より、協会表彰推薦について受託。功労表彰：石井 孝弘(帝京科学大学)、貫井 信幸(山梨県福祉保健部長寿社会課)、加藤 智也(健康科学大学)

<管理部>

- 1)会員数473名(平成24年9月24日現在)

3.学術局(佐藤・青木・有泉・白木原)

<企画研修部>

- 1)第3回企画研修部研修会

日 時：平成24年10月5日(金)

会 場：山梨県立青少年センター 別館2階 多
目的ホール

テーマ：高次脳機能障害～山梨の現状と支援の実
際～

講 師：岩間 英輝 氏(山梨県高次脳機能障害者
支援センター 支援コーディネーター)

参加者：173名

<学術大会運営部>

- 1)第1回学術大会運営部会議を平成24年10月11日(木)に開催。参加者43名(事務、企画、運営、編集)

4.常設委員会(関谷)

<訪問リハビリテーション委員会>

- 1)平成24年10月5日に三士会合同で会議に参加(関谷理事)。
- 2)平成24年度訪問リハビリテーション実務者研修会の案内状を発送。

5.特設委員会(磯野)

<災害対策準備委員会>

- 1)災害対策研修会の開催についてPT・ST 士会より後援が得られ、講演依頼を受託。

<地域リハビリテーション委員会>

- 1)平成24年10月2日リーダー会議を開催。

一般社団法人 山梨県作業療法士会

2012年度 第9回 理事会議事録

日 時：平成24年11月23日(水)

会 場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、古屋、三瀬、佐藤、長坂、宇野、
松田、青木、工藤、磯野、白木原、有泉、川
崎；14名

1.副会長(広田・古屋)

- 1)平成24年11月3日(土)、4日(日)、都道府県作業療法士協議会 関東甲信越部会リーダー研修会に磯野弘司(春日居サイバーナイフ・リハビリ病院)、青木栄一(山梨リハビリテーション病院)、赤澤卓也氏(山梨厚生病院)、高坂光彰(甲府城南病院)が参加。来年度支部編成を検討。
- 2)平成24年11月24日(木)介護医療連携推進協議会に広田副会長が出席。

2.事務局(三瀬)

- 1)山梨県福祉保健部医務課より秋の叙勲褒章候補者の推薦依頼受託、該当推薦なしとした。
- 2)中北保健所より在宅療養者支援体制検討委員会の委員推薦について受託、長坂真由美(甲府城南病院)を理事会にて推薦。

3)山梨県介護支援専門員協会より第2回地域支部連携研究大会の講演依頼受託、承認した。

4)山梨県介護支援専門員協会より第2回地域支部連携研究大会の来賓出席依頼受託、山本会長が出席予定。

<管理部>

1)会員数 473 名(平成 24 年 11 月 23 日現在)

3.広報局(江藤)

<企画編集部>

1)平成 24 年 11 月 7 日(水)第 81 号ニュースを送。

4.社会局(松田)

<事業部>

1)山梨県立介護実習普及センター介護職員テーマ別研修「高齢者のための Activity」の講演依頼あり。

5.学術局(佐藤・青木・有泉・白木原)

<学術大会運営部>

1)第 2 回学術大会運営部会議を平成 24 年 11 月 15 日(木)に開催。

<生涯教育部>

1)現職者共通研修

日 時：平成 24 年 10 月 30 日(火)

会 場：甲府城南病院

テーマ：保健・医療・福祉と地域支援

講 師：富士宮秀紫(こころの発達総合支援センター)

参加者：45 名

日 時：平成 24 年 11 月 9 日(金)

会 場：大木記念ホール

テーマ：作業療法の可能性

講 師：鷲見よしみ氏(一般社団法人 山梨県介護支援専門員協会 会長)

参加者：50 名

6.常設委員会(関谷)

<訪問リハビリテーション委員会>

1)平成 24 年 11 月 3 日(土)・4 日(日)訪問リハビリテーション実務者研修会を開催。参加者 52 名。

一般社団法人 山梨県作業療法士会

2012 年度 第 10 回 理事会議事録

日 時：平成 24 年 12 月 18 日(火)

会 場：甲府城南病院 作業療法室

出席者：山本、広田、古屋、三瀬、長坂、宇野、松田、青木、関谷、磯野、白木原、有泉、佐藤、工藤；14 名

1.副会長(広田・古屋)

1)平成 24 年 11 月 28 日(水)に山梨県介護医療連携推進協議会が開催。

2)平成 24 年 12 月 6 日(木)に山梨県理学療法士連盟の研修会へ広田副会長、古屋副会長、三瀬事務局長が参加。

2.事務局(三瀬)

1)日本作業療法士協会制度対策部福祉用具対策委員会より「福祉用具相談支援システム運用事業」について一般社団法人山梨県作業療法士会として参加を申請予定。

<管理部>

1)会員数 473 名 (平成 24 年 12 月 18 日現在)

3.制度対策局(長坂・宇野)

1)診療報酬改定や医療保険制度についてホームページに掲載した。

4.学術局(佐藤・青木・有泉・白木原)

<企画研修部>

日 時：平成 24 年 12 月 15 日(土)・16 日(日)

会 場：大木記念ホール

テーマ：車いすシーティング基礎編

講 師：木之瀬隆氏(NPO 日本シーティング・コンサルタント協会 会長)

参加者：65 名

<学術大会運営部>

1)学術大会のテーマは「前進～そこから一歩を踏み出そう～」に決定した。

<訪問リハビリテーション委員会>

1)理学療法士会、言語療法士会、作業療法士会の合同会議を行った。

5.特設委員会(磯野)

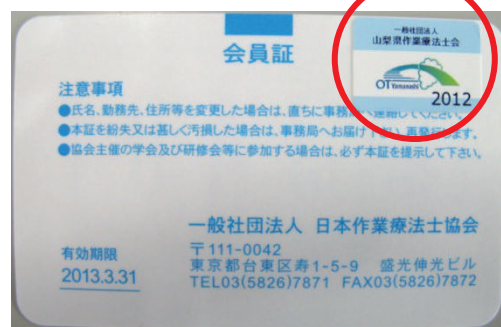
<地域リハビリテーション委員会>

1)平成 24 年 12 月 17 日(月)リーダー会議を開催

一般社団法人 山梨県作業療法士会 会員シールの取り扱いについて

今年度より、入会申請書及び会費の納入が確認された正会員に「会員シール」を発行しております。「会員シール」は、日本作業療法士協会会員証裏面に貼付（下記参照）し、士会主催の学会および研修会等に参加する場合は、必ず提示して下さい。

なお、「会員シール」の再発行は行っておりませんので、本証を紛失されないようご注意ください。



一般社団法人 山梨県作業療法士会 会員手続きについて

入会について（会員の構成）

1. 正会員 一般社団法人日本作業療法士協会の正会員である者で、山梨県内に常勤または在住し、当法人の事業に賛同して入会した個人（作業療法士対象）
2. 賛助会員 当法人の目的に賛同し、事業を賛助するために入会した個人または団体
3. 名誉会員 当法人の事業に顕著な功労のあったもの又は学識経験者

※いずれも理事会での承認が必要となります。特に賛助会員に関しては、賛助内容を明確に提出して頂き、理事会にて検討させていただきます。詳細につきましては、一般社団法人山梨県作業療法士会定款「第二章 会員」をご覧ください。

※入会においては山梨県作業療法士会から一般社団法人山梨県作業療法士会へは自動移行となりませんので、必ず新規に入会手続きをお願い致します。

会員手続きについて

各種申請書（入会申請書／登録変更届／休会・復会届／退会届）を当士会ホームページからダウンロードして頂き、事務局 管理部まで郵送またはFAXにてご連絡ください。特に、変更届については、変更があり次第ご連絡頂きますようお願いいたします。

連絡・送付先

一般社団法人 山梨県作業療法士会 事務局 管理部
〒400-0831 山梨県甲府市上町753-1
甲府城南病院 リハビリテーション部 作業療法科内
FAX：055-241-8660（代）
TEL：055-241-5811（代）

新時代の医療・福祉・心理の専門家を目ざして



健康科学大学 10th
HEALTH SCIENCE UNIVERSITY ANNIVERSARY

理学療法学科 作業療法学科 福祉心理学科

<http://www.kenkoudai.ac.jp>
所在地：〒401-0380 山梨県南都留郡富士河口湖町小立7187

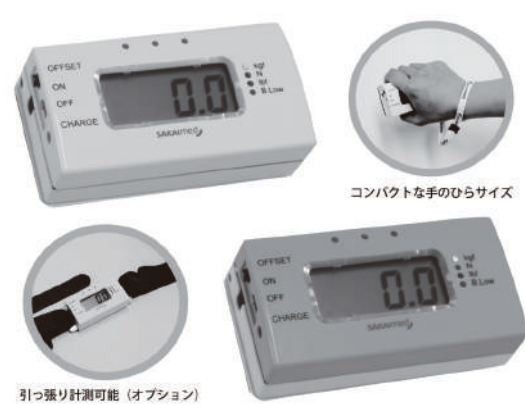
お問い合わせ 入試広報課 tel 0555 83 5240

SAKAImed,
徒手筋力計 モービー



徒手筋力計の新スタンダード
シンプルなのに高性能、更に安心価格でご提供！

表示単位は Kg・f・N・lbf の3種切替。
アナログ出力機能付。他の評価機器と同期計測可能。



コンパクトな手のひらサイズ
引っ張り計測可能 (オプション)

酒井医療株式会社 長野営業所
長野県松本市島内3506 インペリアルプラザ松島102号
Tel: 0263-40-5014
www.sakaimed.co.jp

編集後記

娘のバレー観戦。久しぶりに声を枯らして応援しました (く)

先日、クスクスというものを食べました。・・・バスタなんですか？アレ？ (い)

人生、最大のピンチ！ロコモ・メタボ街道まっしぐらです。今年こそ！ (ふ)

車の中に灯油をこぼしてしまいました。充填したニオイがしばらく消えそうにありません (米)

スカイツリーに登ってきました。周りはカップルばかりでしたが、男5人で夜景見ながら騒いできました。夜景すごかった。(しょ)

この文章書いているのは2月13日..... 読んでいる皆様、バレンタインとホワイトデーいかがでしたか！？ (内)

今年は年女ということで、良いことありますように。(梶)

昔は雪が降ると喜んでいたのに。今は困る！確実に歳とってるなあ..... (土)

今年から厳冬期登山始めました。ハケ岳制覇まであと6つ!! (つ)

発行人：山本 伸一

編集人：工藤 亮・飯野 知一・角田 幸一・内藤 和也・藤原 浩宣・米山 敦・今泉 隼・精進 智規・金田 勇一・土屋唯・梶原由加里

発行所：一般社団法人 山梨県作業療法士会 広報局 企画編集部

しらゆり訪問看護ステーション 〒400-0114 山梨県甲斐市万才287 TEL 055-276-1155

FAX 055-279-1262

印刷所：(株) 島田プロセス 〒409-3867 山梨県中巨勢郡清水新居1534 TEL 055-233-8829